

## 2021年度 第18回全国小学生学年別柔道大会 長崎県予選要項

- 1 目的 わが国の将来を担う小学生の心身ともに健全な育成を目指し、児童相互の交流・親睦及び正しい柔道の普及・発展を期する。また、将来の日本柔道を背負う、ジュニア選手育成を目的とする
- 2 主催 長崎県柔道協会
- 3 主管 長崎県柔道場連盟・長崎市柔道協会
- 4 日時 令和3年7月3日(土曜日)  
(1) 開場・受付 11時00分～ (2) 計量 12時00分～12時15分  
(3) 審判監督会議 12時45分～ (4) 試合開始 13時00分～  
※三密防止のため、開会式・閉会式は実施しません
- 5 会場 長崎市油木町 長崎県立総合体育館「武道場」
- 6 実施種別 ①小学6年生男子45kg級 ②小学6年生男子65kg級  
③小学6年生男子65kg超級 ④小学6年生女子40kg級  
⑤小学6年生女子55kg級 ⑥小学6年生女子55kg超級
- 7 参加資格 (1) 全日本柔道連盟競技者登録をしている者。  
(2) 監督は、全日本柔道連盟登録をしている者とする。  
(3) 所属教室・道場は、選手本人の出場意志を確認し、健康に十分な配慮を行い、保護者の承認を得ること。
- 8 試合方法 (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び少年大会申合せ事項による。  
※「少年大会申合せ事項」等については、当日の審判監督会議にて確認する。  
(2) 試合時間は3分間とし、トーナメント戦で行う。  
(3) 勝敗の決定基準は「一本」=「反則勝ち」「技あり」「僅差」「判定」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば旗判定で勝敗を決定する。(GS は行わない)  
 («指導」数によって勝敗が決する例=0対2)  
 («指導」数に差が出ても旗判定になる例=0対1、1対2)
- 9 計量 日時:7月3日(土)12時00分～12時15分(非公式計量11時45分～12時00分)  
※公式計量は一回のみの測定とする。
- 10 参加申込 6月12日(土曜日)までに、所定の申込用紙により郵送orFAXにて申込むこと。  
※監督・選手とも、全柔連登録番号の記入が無ければ参加することが出来ません。
- 11 参加料 **参加料として、選手1名 500円** ※当日受付で徴収します
- 12 ゼッケン 各自で下記の要領で縫い付けること。(無ければ失格とする)  
①布地は白色で、サイズは、横30cm～35cm、縦25cm～30cm。

- ②上部2/3に苗字、下部1/3に所属を表記する。  
※所属する教室、道場名が望ましいが、長崎県、もしくは長崎のゼッケンも可
- ③男子は黒字、女子は赤字とする。
- ④縫い付けの場所は後襟から5～10cm下部とし、対角線にも強い糸で縫い付けること。

- 13 柔道着 (1) 柔道着は規格にあったものを着用すること。  
(2) 各選手、初戦の前に審判員より柔道着のチェックを行う。規格外の柔道着と認められ、代替の柔道着衣を準備できないものは失格とする。
- 14 組合せ (1) 組合せ抽選は主催者が行い、長崎県柔道場連盟HPに掲載する(6月末)
- 15 事故取扱 (1) 主催者は、大会中の不慮の負傷・疾病について応急処置のみを施す。  
(2) 万が一の事故の発生に備え、参加選手各自で傷害保険に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。また、健康保険証を必ず持参すること。  
(3) 申し込みにあたり、各団体の責任者は、保護者の承諾書を了しておくこと。
- 16 その他 (1) 大切な成長過程にあることを重視し、減量を行ってはならない。  
(2) 皮膚真菌症(トングランス感染症)の発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会へ出場ができない場合もある。  
(3) 大会の感染予防対策について  
本大会は、新型コロナウイルス感染症対策として、別紙「感染防止対策」にのっとり実施しますので、参加される関係者は、予防対策に遵守し大会へ参加して下さい。

※優勝者は、8月29日(日)大阪府堺市「大浜体育館」で開催される、全国小学生学年別柔道大会の出場資格を獲得する。もし、出場を辞退した場合は、2位以下の選手が繰り上がる。

- 17 脳振盪対応について  
選手および指導者は下記事項を遵守すること  
1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。  
2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。  
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)  
3. 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。  
4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

- 18 申込先 〒852-8155 長崎市中園町5-2 松永整骨院内  
長崎県柔道場連盟事務局 松永 正司宛 ☎/FAX (095)845-9730

### (お知らせ)

大会は、感染防止対策として”無観客”にて開催いたします。また、新型コロナ感染症の影響では大会が開催できない場合がございますのでご了承願います。

